

福井版LRTプロジェクト



福井市特命幹

中西 賢也

写真／ROBA 清水省吾氏

福井市—1 P

福井市の概況



人口：約26.7万人

面積：約537km²

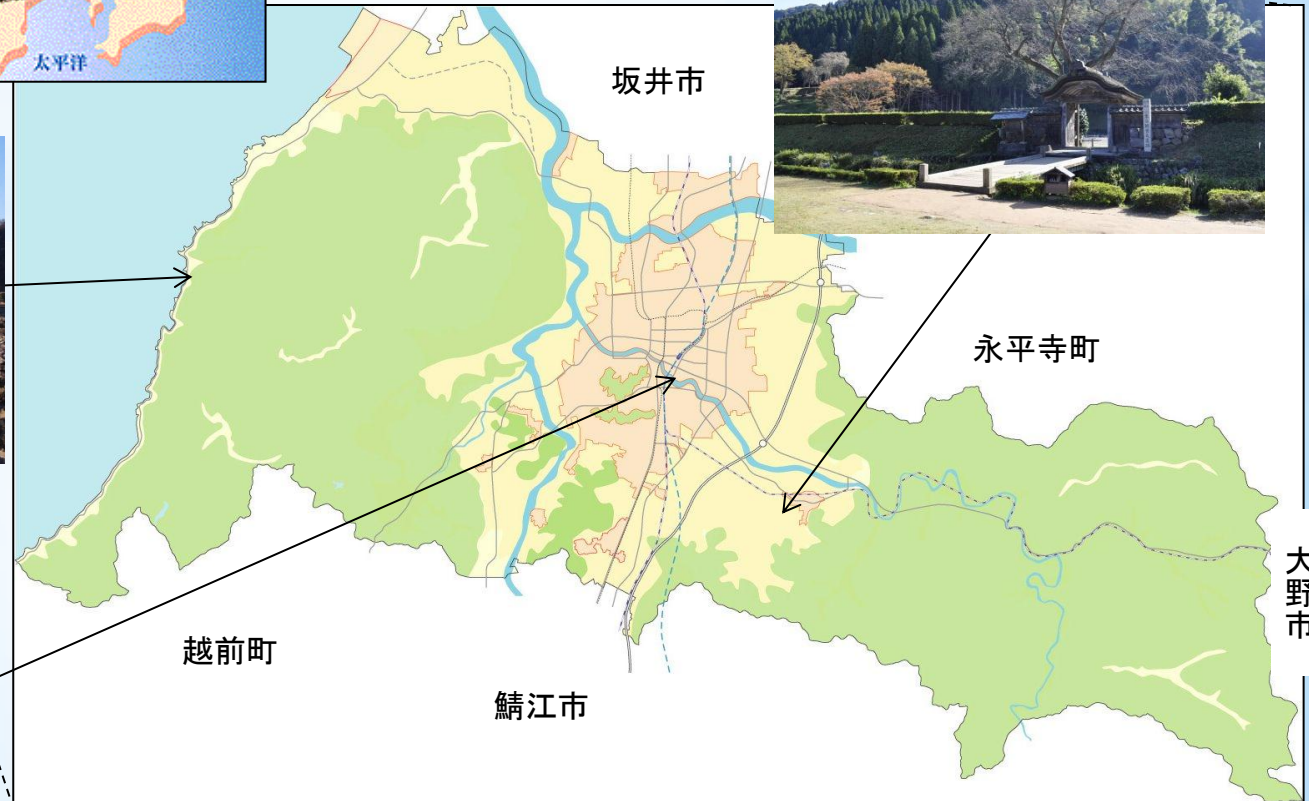
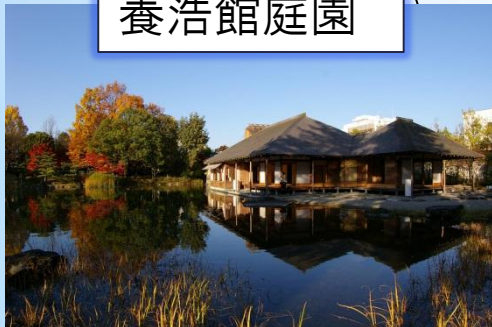
一乗谷遺跡



越前海岸

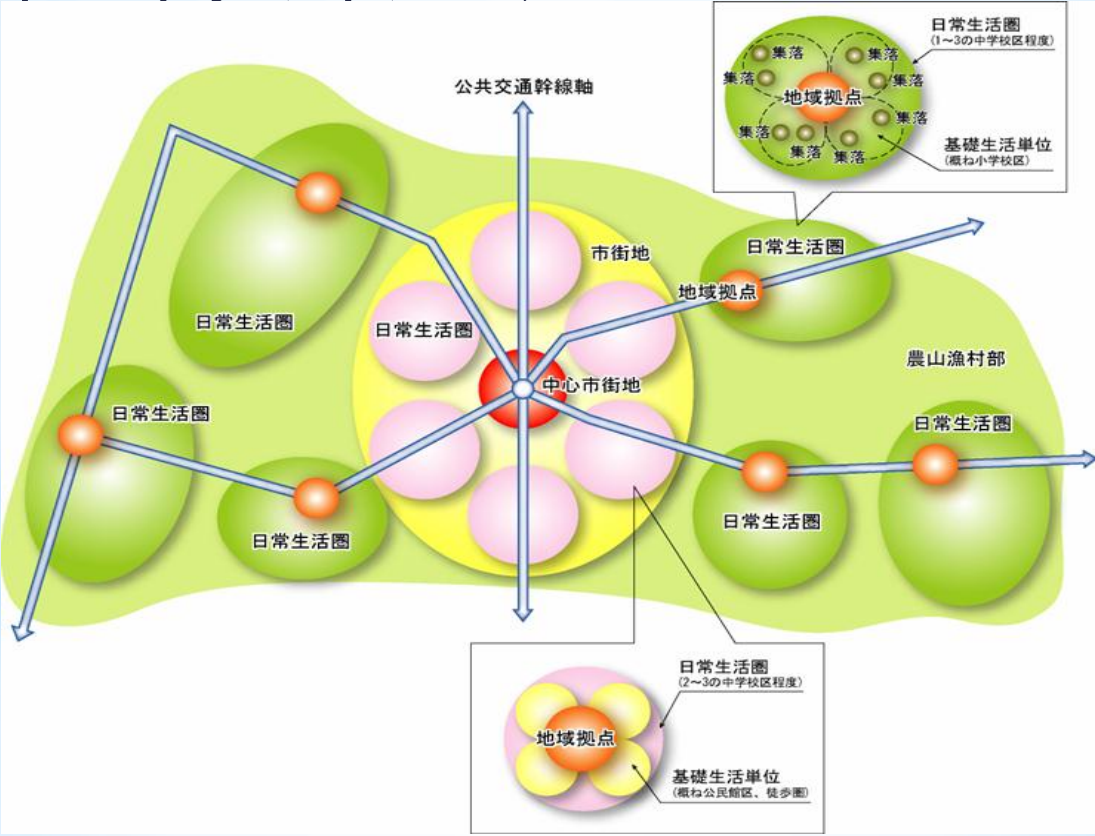


養浩館庭園



『福井市都市計画マスタープラン』（平成22年4月改訂）

目指す都市づくりのイメージ

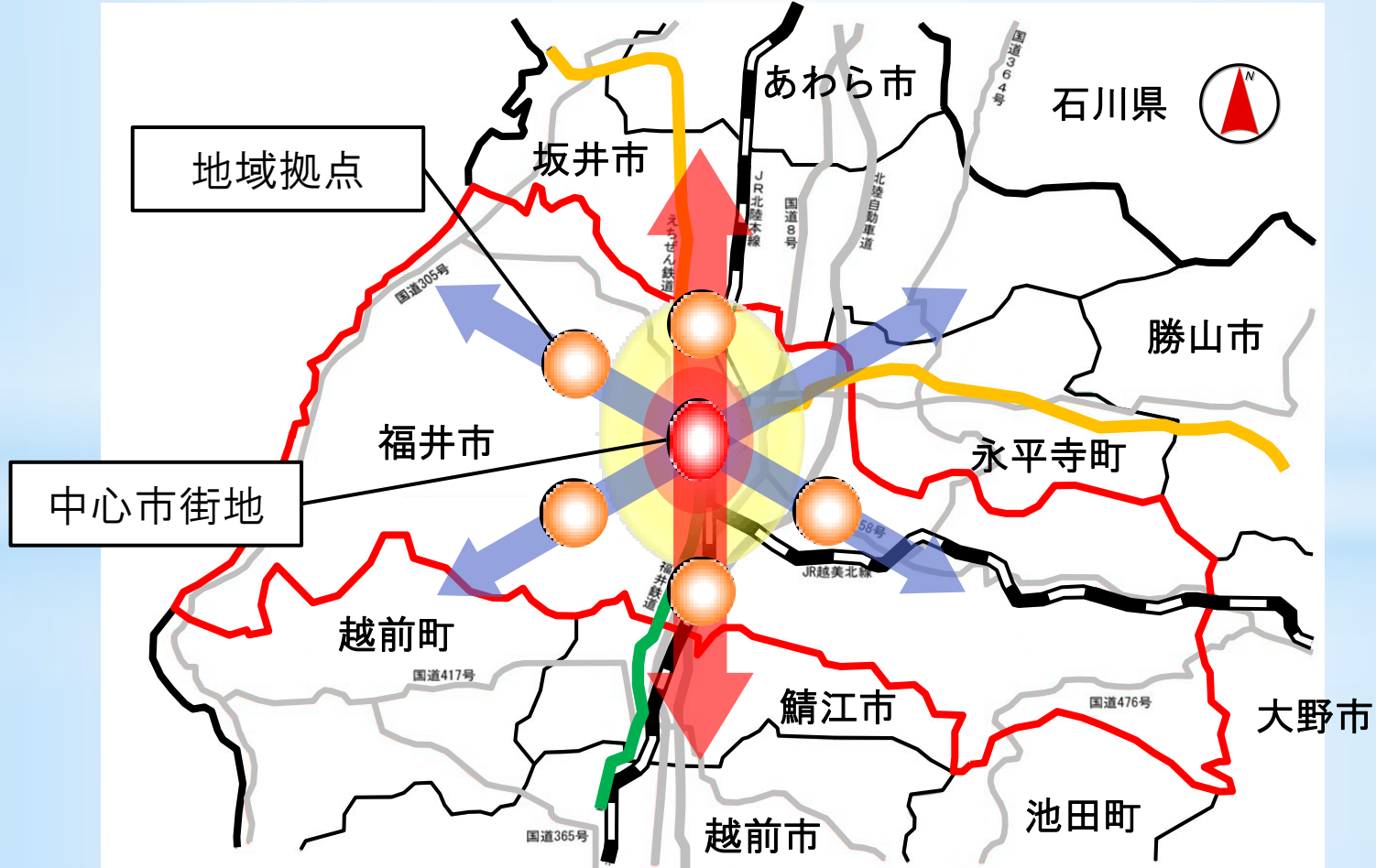


将来都市像

1. 自然環境との共生・調和を基本とした水と緑あふれる都市
2. 中心市街地と地域拠点が公共交通ネットワークにより有機的に結ばれた都市

『福井市都市交通戦略』（平成21年2月）

地域を軸と拠点でつなぐ「全域交通ネットワーク」づくり



路面電車を含めた鉄道網は南北幹線軸を形成し、
公共交通幹線軸の**主軸**と位置づけている

地域公共交通網形成計画

『えちぜん鉄道交通圏 地域公共交通網形成計画』

(平成27年9月)



目指すべき公共交通の将来像

「車と比べても『選ばれる移動手段』になる」

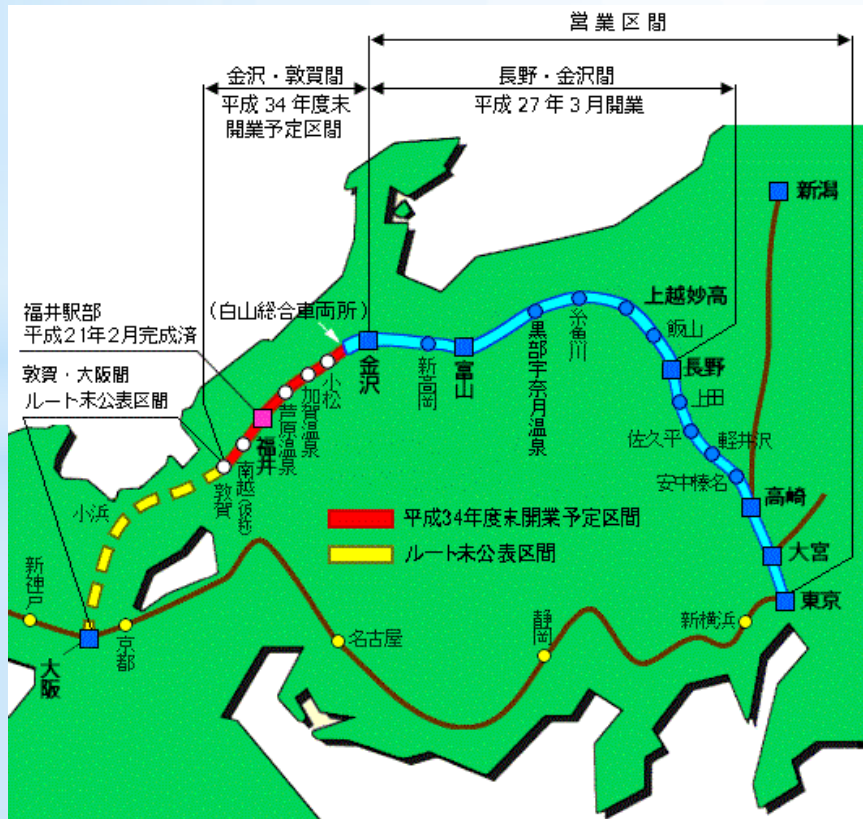
- 目標1 地域の交通として利用したくなる公共交通の実現
- 目標2 安全・安心に利用できる公共交通の実現
- 目標3 車に頼り過ぎないまちづくりや広域観光と連携した公共交通の実現
- 目標4 住民・行政・事業者が協働で利用促進する公共交通の実現

『福井鉄道交通圏 地域公共交通網形成計画(仮称)』

(平成27年度内作成予定)

北陸新幹線

長野～金沢間 平成27年3月14日開業
 金沢～敦賀間 平成24年6月認可



福井市への観光客の影響

市内の観光客入込数
 (平成27年3～8月)
 約220万人(12%増)

➡ まちづくりや二次交通のあり方に大きなインパクト

福井市の地域鉄道事業者

《福井鉄道株式会社》



- ・ 昭和8年 運行開始
- ・ 福武線 L=20.9km
- ・ 駅前線 L=0.5km
- ・ 平成26年度輸送人員 193万人

《えちぜん鉄道株式会社》



- ・ 平成15年 運行開始
- ・ 三国芦原線 L=25.2km
- ・ 勝山永平寺線 L=27.8km
- ・ 平成26年度輸送人員 329万人

福井版LRTプロジェクト

えちぜん鉄道三国芦原線

えちぜん鉄道勝山永平寺線

相互乗り入れ
(H25年度着工、
H28年春運行開始)

L R V の導入
(H24年度～H28年
度)

電停の改良、再配置
等 (H25年度より順
次整備)

路盤の改良 (H26年
度より順次改良)

田原町駅

福井鉄道福武線

仁愛女子高校

福井県庁

市役所前

J R 福井

公園口

木田四ツ辻

福井駅西口交通広場
と福井鉄道駅前線
延伸の一体整備
(H25年度着工、
H28年春運行開始)

足羽山公園

J R 北陸本線

福井市— 8 P

①超低床車両（LRV）の導入

福井鉄道



平成26年度までに2編成導入
平成28年度までに2編成導入予定

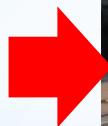
えちぜん鉄道



平成26年度に2編成導入

②電停の改良・再配置

軌道の運行定時性を確保するとともに、バリアフリー化、
交通円滑化を図る



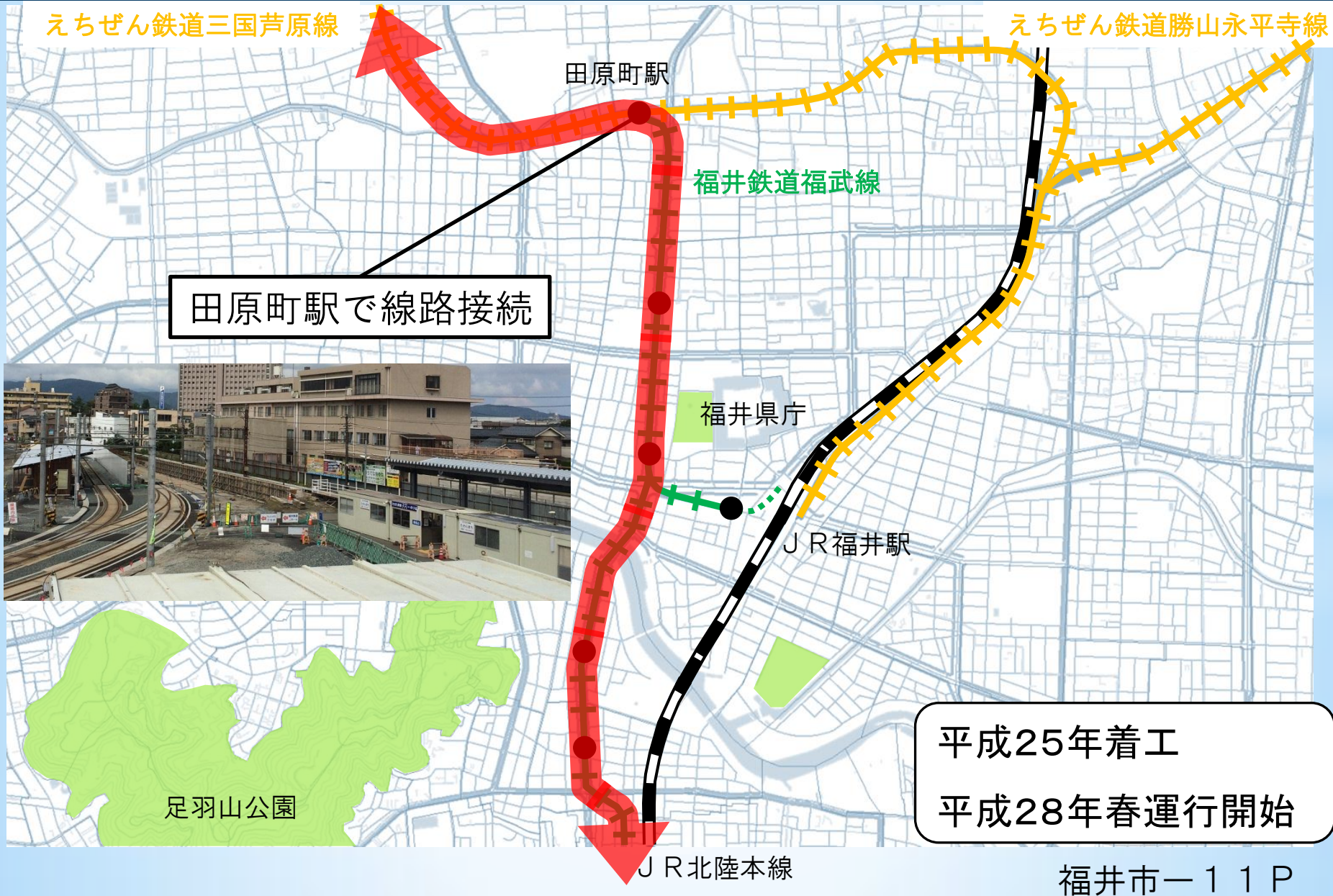
平成26年2月 仁愛女子高校電停完成

平成27年3月 公園口電停完成

平成28年 木田四ツ辻電停完成予定

平成28年度以降、残る電停を順次改良予定

③福井鉄道福武線とえちぜん鉄道三国芦原線の相互乗り入れ



④福井駅西口交通広場と福井鉄道駅前線延伸の一体整備



再開発ビル、西口交通広場(バスターミナル、福井鉄道電停)を、デザイン面も含め一体的に整備

平成25年10月再開発ビル着工

平成26年 6月福井駅西口交通広場着工

平成28年春オープン

LRTを活かしたまちづくり

利用者数の推移

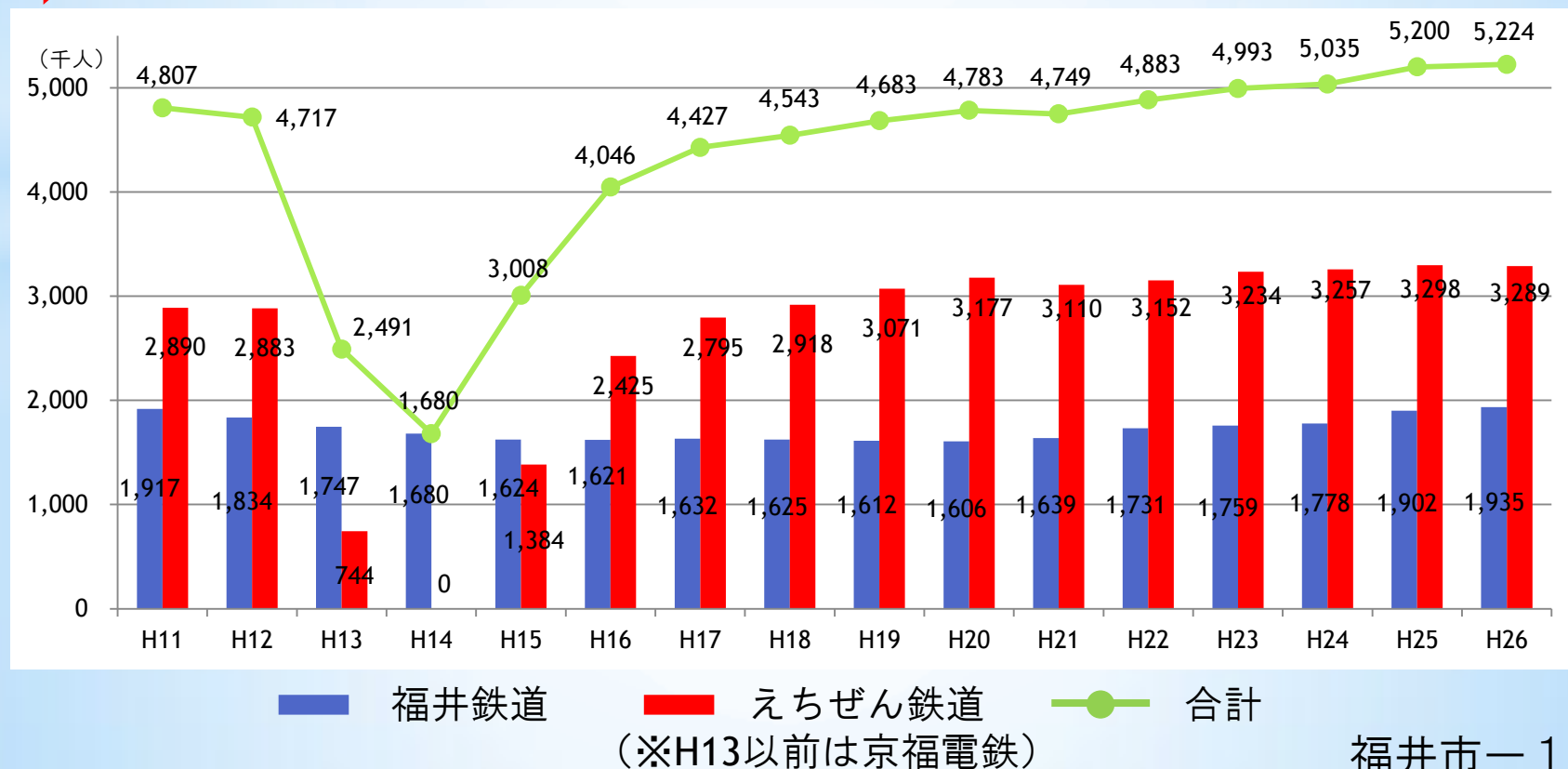
えちぜん鉄道(旧京福電鉄)

平成13年 2度目の事故により、全線運行停止命令

福井鉄道

平成19年 自主的な経営再建を断念

➡ 鉄道事業者、県・沿線市、地域住民等が一体となり再生



市民と地域で育むLRTをめざして



ワークショップで、
新電停のデザインを
検討

商店街のイベント時に
仮設電停を設置
(まちフェス)



えちぜん鉄道の取り組み



- ・ 連続立体交差事業
(～平成30年度)

- ・ まつもと町屋駅開業
(平成27年9月27日)

福井鉄道の取り組み



- ・ 企画電車（ビア電）

- ・ 福武線サポート団体協議会による利用促進活動

新しくなる福井駅周辺

